

児童・思春期精神保健研修

『児童・思春期精神保健対策医療従事者専門研修応用コース』

オンデマンド講義（令和7年6月30日～7月13日）				
応-1	60分	八木 淳子	岩手医科大学附属病院 児童精神科 いわてこどもケアセンター	逆境体験がこどもの発達に 及ぼす影響と回復への支援
応-2	60分	中村 伸一	中村心理療法研究室	家族療法の理論と実際
応-3	60分	岩垂 喜貴	駒木野病院	入院治療について
応-4	60分	大重 耕三	岡山県 精神科医療センター	多職種による地域連携
応-5	60分	栢原 明子	三重県立子ども心身発達 医療センター	「専門病棟での児童精神科看護の業務 －行動制限最小化を目指して－」
応-6	60分	板垣 琴瑛	国立健康危機管理研究機構 国立国府台医療センター	国府台病院での 公認心理師の取り組み
応-7	60分	山本 啓太	国立健康危機管理研究機構 国立国府台医療センター	国府台病院での 精神保健福祉士の取り組み
事例検討会『西日本開催』 令和7年7月20日（日）（10:00～16:10） 福岡大学中央図書館 多目的ホール				
	10:00～ 10:10	主催者挨拶		
1時限	10:10～ 12:40	宇佐美 政英 吉村裕太	国立健康危機管理研究機構 国立国府台医療センター 福岡大学	ケース検討①(グループ討議)
	12:40～ 13:30			
2時限	13:30～ 16:00	水本 有紀 宇佐美政英	国立健康危機管理研究機構 国立国府台医療センター 国立健康危機管理研究機構 国立国府台医療センター	ケース検討②(グループ討議)
	16:00～ 16:10	修了式		

オンデマンド講義は各60分。集会型で架空症例検討を通じ、多角的な視点で子どもを評価し、治療戦略を立ててディスカッションを行う。

児童・思春期精神保健研修

『児童・思春期精神保健対策医療従事者専門研修応用コース』

オンデマンド講義（令和7年9月29日～10月12日）				
応-1	60分	八木 淳子	岩手医科大学附属病院 児童精神科 いわてこどもケアセンター	逆境体験がこどもの発達に 及ぼす影響と回復への支援
応-2	60分	中村 伸一	中村心理療法研究室	家族療法の理論と実際
応-3	60分	岩垂 喜貴	駒木野病院	入院治療について
応-4	60分	大重 耕三	岡山県 精神科医療センター	多職種による地域連携
応-5	60分	栢原 明子	三重県立子ども心身発達 医療センター	「専門病棟での児童精神科看護の業務 －行動制限最小化を目指して－」
応-6	60分	板垣 琴瑛	国立健康危機管理研究機構 国立国府台医療センター	国府台病院での 公認心理師の取り組み
応-7	60分	山本 啓太	国立健康危機管理研究機構 国立国府台医療センター	国府台病院での 精神保健福祉士の取り組み
事例検討会『東日本開催①』 令和7年12月24日（水）（10:00～16:10） 国立国府台医療センター 肝炎・免疫研究センター研修室				
	10:00～ 10:10	主催者挨拶		
1時限	10:10～ 12:40	笠原 麻里 宇佐美 政英	駒木野病院 国立健康危機管理研究機構 国立国府台医療センター	ケース検討①(グループ討議)
	12:40～ 13:30	昼休み		
2時限	13:30～ 16:00	齊藤 万比古 渡部 京太	母子愛育会愛育研究所 群馬病院	ケース検討②(グループ討議)
	16:00～ 16:10	修了式		

オンデマンド講義は各60分。集会型で架空症例検討を通じ、多角的な視点で子どもを評価し、治療戦略を立ててディスカッションを行う。

児童・思春期精神保健研修

『児童・思春期精神保健対策医療従事者専門研修応用コース』

オンデマンド講義（令和7年9月29日～10月12日）				
応-1	60分	八木 淳子	岩手医科大学附属病院 児童精神科 いわてこどもケアセンター	逆境体験がこどもの発達に 及ぼす影響と回復への支援
応-2	60分	中村 伸一	中村心理療法研究室	家族療法の理論と実際
応-3	60分	岩垂 喜貴	駒木野病院	入院治療について
応-4	60分	大重 耕三	岡山県 精神科医療センター	多職種による地域連携
応-5	60分	栢原 明子	三重県立子ども心身発達 医療センター	「専門病棟での児童精神科看護の業務 －行動制限最小化を目指して－」
応-6	60分	板垣 琴瑛	国立健康危機管理研究機構 国立国府台医療センター	国府台病院での 公認心理師の取り組み
応-7	60分	山本 啓太	国立健康危機管理研究機構 国立国府台医療センター	国府台病院での 精神保健福祉士の取り組み
事例検討会『東日本開催②』 令和8年1月21日（水）（10:00～16:10） 国立国府台医療センター 肝炎・免疫研究センター研修室				
	10:00～ 10:10	主催者挨拶		
1時限	10:10～ 12:40	齊藤 万比古 水本 有紀	母子愛育会愛育研究所 国立健康危機管理研究機構 国立国府台医療センター	ケース検討①(グループ討議)
	12:40～ 13:30	昼休み		
2時限	13:30～ 16:00	原田 謙 宇佐美 政英	長野県立こころの 医療センター駒ヶ根 国立健康危機管理研究機構 国立国府台医療センター	ケース検討②(グループ討議)
	16:00～ 16:10	修了式		

オンデマンド講義は各60分。集会型で架空症例検討を通じ、多角的な視点で子どもを評価し、治療戦略を立ててディスカッションを行う。